

平成 28 年 6 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 27 年 11 月 13 日

上場会社名 株式会社かんなん丸 上場取引所 東
 コード番号 7585 URL [http:// www.kannanmaru.co.jp](http://www.kannanmaru.co.jp)
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 栄治
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部次長 (氏名) 宮永 一彦 (TEL) 048-881-9056
 四半期報告書提出予定日 平成 27 年 11 月 13 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 28 年 6 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 6 月期第 1 四半期	1,341	△5.4	10	△41.9	11	△47.7	0	△99.3
27 年 6 月期第 1 四半期	1,417	△5.4	17	△5.2	22	△14.8	12	△0.4

(注) 包括利益 28 年 6 月期第 1 四半期 △1 百万円 (－%) 27 年 6 月期第 1 四半期 12 百万円 (△6.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28 年 6 月期第 1 四半期	0.02	—
27 年 6 月期第 1 四半期	3.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28 年 6 月期第 1 四半期	4,013	3,375	84.1
27 年 6 月期	4,138	3,438	83.0

(参考) 自己資本 28 年 6 月期第 1 四半期 3,375 百万円 27 年 6 月期 3,438 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27 年 6 月期	—	0.00	—	16.00	16.00
28 年 6 月期	—	—	—	—	—
28 年 6 月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 28 年 6 月期の連結業績予想 (平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	2,924	△2.6	103	△13.4	102	△19.3	42	△17.2	11.24
通期	5,700	△1.7	127	△24.6	126	△31.1	50	△36.0	13.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期1Q	4,351,308株	27年6月期	4,351,308株
28年6月期1Q	539,541株	27年6月期	539,541株
28年6月期1Q	3,811,767株	27年6月期1Q	3,811,807株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用情勢の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、円安による原材料価格の上昇や海外経済の下振れリスクなど、依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、景気回復傾向に伴う人件費関連コスト等の上昇に加え、業種・業態を超えた企業間競争は激しさを増しており、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

こうした状況の下、当社グループは既存店の活性化を図り、地域一番店を目指す方針に基づき、また人材の発掘・登用を積極的に行い、「わざわざご来店いただいたお客様」にご恩返しするためのきめ細かい施策を継続して実施してまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」40店舗、「日本海庄や」40店舗、気楽な安らぎ処「やるき茶屋」9店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」8店舗、もつ専門料理「東京芝浦もつ丸」1店舗、旬菜・炭焼「炉辺」1店舗、コーヒー専門店「ドトールコーヒーショップ」1店舗の合計100店舗となっております。なお当第1四半期連結会計期間におきましては「庄や」1店舗を「やるき茶屋」へ業態変更いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高1,341,176千円(前年同四半期比5.4%減)、売上総利益は964,939千円(前年同四半期比5.5%減)、販売費及び一般管理費については954,815千円(前年同四半期比4.8%減)となり、営業利益は10,123千円(前年同四半期比41.9%減)となりました。

経常利益につきましては11,935千円(前年同四半期比47.7%減)、税金等調整前四半期純利益4,825千円(前年同四半期比78.7%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は93千円(前年同四半期比99.3%減)となりました。

また、当第1四半期連結会計期間において、固定資産の減損損失7,109千円を計上しております。

なお、当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,693,347千円となり、前連結会計年度末に比べて81,695千円減少となりました。これは主に、配当金支払60,988千円等により現金及び預金が77,279千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は2,319,842千円となり、前連結会計年度末に比べ43,483千円の減少となりました。これは主に、減価償却が進んだこと等により有形固定資産が43,261千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は445,814千円となり、前連結会計年度末に比べて58,257千円の減少となりました。これは主に、流動負債「その他」に含まれる未払金が43,095千円及び未払消費税等が12,488千円減少したことによるものであります。

また、固定負債は191,858千円となり、前連結会計年度末に比べて4,061千円の減少となりました。これは主に、長期借入金が4,167千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は3,375,673千円となり、前連結会計年度末に比べて62,882千円の減少となりました。これは主に、配当支払による減少により、利益剰余金が60,894千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月13日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,606,054	1,528,774
売掛金	36,622	39,957
商品	72	59
原材料	34,722	36,599
前払費用	76,311	74,705
その他	21,260	13,251
流動資産合計	1,775,043	1,693,347
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,101,445	1,062,552
その他(純額)	290,465	286,097
有形固定資産合計	1,391,911	1,348,649
無形固定資産	15,482	15,271
投資その他の資産		
敷金及び保証金	801,414	801,301
その他	171,560	171,411
貸倒引当金	△17,042	△16,792
投資その他の資産合計	955,932	955,921
固定資産合計	2,363,326	2,319,842
繰延資産	178	155
資産合計	4,138,548	4,013,346
負債の部		
流動負債		
買掛金	111,727	105,390
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	41,708	35,468
未払法人税等	15,868	11,728
賞与引当金	2,550	10,200
その他	322,217	273,027
流動負債合計	504,071	445,814
固定負債		
長期借入金	31,943	27,776
資産除去債務	160,196	160,941
その他	3,779	3,141
固定負債合計	195,919	191,858
負債合計	699,991	637,672

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	3,687,678	3,626,783
自己株式	△621,765	△621,765
株主資本合計	3,429,512	3,368,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,043	7,055
その他の包括利益累計額合計	9,043	7,055
純資産合計	3,438,556	3,375,673
負債純資産合計	4,138,548	4,013,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,417,166	1,341,176
売上原価	396,594	376,237
売上総利益	1,020,571	964,939
販売費及び一般管理費	1,003,137	954,815
営業利益	17,433	10,123
営業外収益		
受取利息	194	214
受取保険金	5,013	-
協賛金収入	200	888
債務取崩益	96	54
その他	697	748
営業外収益合計	6,201	1,906
営業外費用		
支払利息	130	95
貸倒引当金繰入額	686	-
その他	4	-
営業外費用合計	821	95
経常利益	22,813	11,935
特別損失		
固定資産除却損	154	-
減損損失	-	7,109
特別損失合計	154	7,109
税金等調整前四半期純利益	22,659	4,825
法人税、住民税及び事業税	6,685	7,336
法人税等調整額	3,085	△2,604
法人税等合計	9,770	4,731
四半期純利益	12,888	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,888	93

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	12,888	93
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	△1,988
その他の包括利益合計	△18	△1,988
四半期包括利益	12,870	△1,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,870	△1,894
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。